

平成 26 年度第 2 回防府市子ども・子育て会議 委員提出意見

■ 素案の内容について

47 頁『防府市の子ども・子育て支援の課題』2. 地域における子ども・子育て支援の充実の●6 番目に「保護者が…相談事業の周知徹底を図り、悩みや不安に応えられる公的な支援のあり方が求められる」と記載しています。

そこで、周知する方法として、プレママ向けに情報提供を充実させてはどうか、と思いました。

私の主観ですが、第 1 子のプレママは地域子育て支援拠点事業など全く知りません。無事出産する事のみ意識が集中していて産後～子どもが 1 歳位までの自分の暮らしぶりについては未知の世界です。育児と家事の両立に悩んでいる人ほど家に引きこもりがちです。

精神的に元気なママは、どんどん外に出て友達をつくり情報を入手できますが、気持ちに余裕の無い引きこもりのママは情報難民になりやすいと思います。

なので、プレママ時代にしっかりと子育て支援情報を行き渡らせておくと相談事業へのアクセスがスムーズになるのではないかと思います。

因みに、健康増進課さんがマタニティートークを年 4 回開催されていますよね。この中に子育て支援情報を盛り込んでも良いかと思います。

また、NPO 法人市民活動さぽーとねっとさんが主催している子育てサロンはプレママさんも対象ですが、周知されていませんし、サロンの内容はママ達のリフレッシュがメインですのでプレママさんを集めるのは難しいかと思います。

どのような方法がベストかは分かりませんが、今後子育て支援の充実を図るならば、ぜひプレママさんも対象にして、子育てが楽しい思うママが増えると良いと思います。